■ リンパ系（リンパ液、リンパ管、リンパ節）

「追い込みパック」第三版
P33　問13に間違いがありました。

・末端が組織内に開いている、**開放循環系**
・**リンパ管**：**内部には逆流を防ぐ弁**があり、リンパ液は**骨格筋**の動きによって移動
　→最終的に鎖骨下静脈につながる
・**リンパ節**：リンパ球やマクロファージが、リンパ液で運ばれてきた細菌やウイルスを免疫反応によって排除する

【泌尿器系】

問 13　（2012 年　北海道・東北ブロック　改変）
泌尿器系に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

a　腎臓に入る動脈は細かく枝分かれして、毛細血管が小さな球状になったボウマン嚢を形成する。
b　腎小体では、原尿中のブドウ糖やアミノ酸等の栄養分及び血液の維持に必要な水分や電解質が再吸収される。
c　副腎皮質ホルモンの一つであるアルドステロンは、体内に塩分と水を貯留し、カリウムの排泄を促す作用がある。
d　尿は血液が濾過されて作られるため、糞便とは異なり、健康な状態であれば細菌等の微生物は存在しない。

選択肢

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	誤	誤	正
3	誤	正	正	誤
4	正	誤	誤	正
5	誤	誤	正	正

2と4の選択肢の正誤が同じものでした。申し訳ありません。

解答：　5

問 13 － 1　（2011 年　九州・沖縄ブロック　改変）
泌尿器系に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選びなさい。

a　腎臓には、食品から摂取あるいは体内で生合成されたビタミンDを、活性型ビタミンDに転換する機能がある。
b　男性では、膀胱の真下に尿道を取り囲むように前立腺があり、加齢とともに前立腺が肥大し、尿道を圧迫して排尿困難等を生じることがある。
c　副腎皮質から自律神経系に作用するアドレナリンとノルアドレナリン、副腎髄質から電解質と水分の排出調節の役割を担うアルドステロンが分泌される。
d　膀胱の出口にある膀胱排尿筋が緩むと、同時に膀胱壁の括約筋が収縮し、尿が尿道へと押し出される。

選択肢

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	正	誤	誤
3	正	誤	誤	正
4	誤	正	誤	誤
5	誤	誤	正	正

解答：　2

・血液中の老廃物を体外に排泄するための器官系
　→生命活動によって生じた老廃物の排出のほとんどは泌尿器系で行う
・広義の排泄器官としては、呼吸器（呼気で排泄）や外皮（汗で排泄）も含まれる

■ 腎臓

・**横隔膜**の下、背骨の左右両側に位置する一対の**空豆状の臓器**で、内側中央部のくびれた部分に尿管、動脈、静脈、リンパ管等がつながっている
・腎臓に入る動脈は細かく枝分かれし、小さな球状になった**糸球体**を形成する
・**糸球体**の外側を袋状の**ボウマン嚢**が包み込んでおり、これを**腎小体**という
・ボウマン嚢から１本の**尿細管**が伸びて、**腎小体**と**尿細管**とで**腎臓の基本的な機能単位**（**ネフロン**）**を構成**する
・腎臓に流れる血液量は、心臓から拍出される血液の**1/5～1/4**
・**骨髄**における**赤血球の産生を促進するホルモン**を分泌する（**内分泌腺**としての機能）
・**ビタミンDを活性型**に転換し、**骨の形成や維持**を促進する

●副腎
・左右の腎臓の上部にそれぞれ付属し、皮質と髄質の２層構造からなる
・**副腎皮質**：体内に**塩分**と**水**を貯留し、**カリウム**の排泄を促す作用がある「**アルドステロン**」など、ステロイドホルモンを分泌する
　アルドステロン分泌が過剰になると、むくみや高血圧などが起こる（アルドステロン症）
・**副腎髄質**：自律神経系に作用する**アドレナリン**と**ノルアドレナリン**を産生・分泌する

「追い込みパック」第三版
P104　生薬の表に間違いがありました。

■ 代表的な配合生薬等、主な副作用

生　薬	基　原	効　能
ニンジン（別名：高麗人参、朝鮮人参）	ウコギ科の**オタネニンジン**の細根を除いた根又はこれを軽く湯通ししたもの ※オタネニンジンの根を蒸したものは「**コウジン**」	神経系の興奮や副腎皮質の機能亢進等の作用により、外界からの**ストレス刺激に対する抵抗力**や**新陳代謝**を高める
ジオウ	ウコギ科のトチバニンジンの根茎を、通例、湯通ししたもの	血行促進、抗炎症
トウキ	セリ科のトウキ又はホッカイトウキの根を、通例、湯通ししたもの	・血行改善 ・血色不良や冷えの症状を緩和 ・強壮、鎮静、鎮痛等の作用
センキュウ	セリ科のセンキュウの根茎を、通例、湯通ししたもの	
ゴオウ	ウシ科の**ウシの胆嚢**中に生じた**結石**	・強心作用 ・末梢血管の拡張による**血圧降下**、**興奮を鎮める**等の作用
ロクジョウ	シカ科のマンシュウアカジカ又はマンシュウジカの**雄のまだ角化していない、もしくは、わずかに角化した幼角**	・強心作用 ・強壮、血行促進等の作用
イカリソウ	メギ科のエピメディウム・ブレビコルヌム、ホザキイカリソウ、キバナイカリソウ、イカリソウ、トキワイカリソウ等の地上部	強壮、血行促進、強精（性機能の亢進）
ハンピ	内臓を取り除いたマムシ	
ヨクイニン	イネ科のハトムギの種皮を除いた種子	肌荒れやいぼに用いられる
タイソウ	クロウメモドキ科のナツメの果実	主に**強壮作用**を期待して配合
ゴミシ	マツブサ科のチョウセンゴミシの果実	
サンシュユ	ミズキ科のサンシュユの偽果の果肉	
サンヤク	ヤマノイモ科のヤマノイモ又はナガイモの周皮を除いた根茎	
オウギ	マメ科のキバナオウギ又はナイモウオウギ等の根	
カシュウ	タデ科のツルドクダミの塊根	

「インヨウカク」
イカリソウはインヨウカクの基原植物です。申し訳ありませんでした。

【漢方処方製剤】
・**十全大補湯、補中益気湯**
・いずれも、構成生薬としてカンゾウを含む
・**十全大補湯**：十の全てを大きく補う
→**体力虚弱なもの**の病後・術後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、寝汗、手足の冷え、貧血に適す（胃腸の弱い人では、胃部不快感の副作用が現れやすい）
・**補中益気湯**：中（胃）を補い、気を益す（増す）
→体力虚弱で元気がなく、**胃腸の働きが衰えて、疲れやすいもの**の虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、寝汗、感冒

■ 受診勧奨

・滋養強壮保健薬は、ある程度継続して使用されることによって効果が得られる性質の医薬品だが、**1カ月位服用**しても症状の改善がみられない場合には医療機関へ

XIV 漢方処方製剤・生薬製剤

1. 漢方処方製剤

■ 漢方の特徴・漢方薬使用における基本的な考え方

問 46　（2010 年　近畿ブロック　改変）
漢方処方製剤の基本的な考え方に関する記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

a　使用する人の体質や症状その他の状態に適した処方を、既成の処方の中から選択して用いられる。
b　漢方医学は古来に中国から伝わり、日本において発展してきた日本の伝統医学である。
c　効能・効果の「しばり」において、「疲れやすく冷えやすいものの」というのは、「虚証」を表す表現である。
d　用法用量において適用年齢の下限が設けられていない場合であっても、生後３ヶ月未満の乳児には使用しないこととされている。

選択肢

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	誤
3	正	誤	誤	正
4	誤	正	正	正
5	正	正	誤	正

解答：　5